

<対策のポイント>

中南米5カ国（ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルー）の日系農業者等の若手世代の育成や日本企業との農業ビジネス創出・中南米の農林水産業・食産業分野におけるビジネス環境の改善により、**日本と中南米の農業・食産業分野の連携・交流の強化、我が国の農業水産物・食品の輸出促進、我が国の農林水産業・食産業の中南米進出、我が国の穀物の安定供給等への貢献**を図ります。

<政策目標>

- 研修修了者の8割以上が、5年以内に日系農業関係者のリーダー又はリーダー候補生となる。
- セミナーやビジネスマッチングに参加した研修修了者や中南米の企業から5者（社）以上が、事業終了後5年以内に日本企業等のパートナーとなる。

<事業の内容>

1. 中南米の日系農業者等との連携交流

- ① 日系農業者団体に加え、**同団体に属さない日系農業者や日系の食産業関係者を交えた連携強化会議を開催**し、組織間の連携を強化します。
- ② 連携強化会議に併せて、若手農業者等を対象にした交流会議を開催します。

2. 次世代リーダーとなる若手農業者等の育成 **(拡充)**

- ① **若手農業者等や日系農協の女性農業者を対象に、日本に招へいして高付加価値化や6次産業化等について座学と実習を通じた研修を実施**します。
- ② **日本人専門家を中南米に派遣し栽培技術等について研修を実施**するとともに、中南米における農業先進地等の視察を実施します。

3. 日本の企業と日系農業者等とのビジネス創出

- ① 中南米の県人会と繋がり深い都道府県との連携の下、**研修で招へいた若手農業者等と地方公共団体や企業とのマッチングを実施**します。
- ② 日本の企業等を中南米へ派遣し**ビジネスセミナーを開催**します。

4. 農林水産業・食料産業分野における戦略的ビジネス環境整備 **(拡充)**

- ① 日本のスマート農業技術の日系農業者等への**導入・活用を推進**するため、**中南米におけるスマート農業の実態調査**を行います。
- ② 中南米における大豆やとうもろこし等の穀物の**輸送インフラ**の改善を通じ、日本の穀物の安定供給体制を強化するため、中南米における穀物輸送の**インフラの整備状況**を調査します。
- ③ 中南米における**農林水産業・食産業分野での戦略的ビジネス環境を整備**し、日本の農林水産業・食産業の事業展開を推進するため、**官民合同の連携強化会議を開催**します。

<事業イメージ>



日系農業者等との連携交流（連携強化会議）



日本招へい研修
（ハウス栽培）



専門家派遣研修
（有機栽培用の土壌作り）



ビジネス創出事業（ビジネスセミナー後の商談）

<事業の流れ>

